

風 山中町 のかけたる

山川に 風のかけたる しがらみは
ながれもあへぬ 紅葉なりけり

風のかけたるの名前は、山中町を詠った和歌からとりました。
山中町の里山の暮らし、歴史・文化を保存・記録して、多くの人に
知ってほしい、そんな願いからできたグループです。



「聞き書きでつなぐ山中町の過去・現在・未来」二年目

事業の目的 聞き書き活動は二年目となり、昨年配布した冊子、お披露目会の開催のおかげで、住民の活動への協力も得られるようになりました。単に歴史を記録ということではなく、山中町に生きた人々の生き生きとした言葉を残したいという意図を汲んでいただける場面も多くなりました。一方的に話を聞いてまとめるのではなく、住民の方の思いが反映され、この活動やまとめられた冊子が、お互いの人生への尊重や、郷土への愛着が写し取られた、皆で作ったと感じられるものにしていきたいと考えています。

進捗状況 山中育ちのご主人と嫁いできた奥様の 90 歳台のご夫婦、70 歳台の友人同士で、山中町育ちのお二人、嫁いできた方お一人の女性 3 人組の方にお話をお聞きしました。90 歳台、80 歳台の女性の友人同士のお二人からお話きくことを予定しています。

今後の予定 12 月中までに書き起こし、2 月に冊子完成、3 月に冊子配布を予定しています。今年度の冊子のお披露目会は、地域公民館を借りて、山中町写真展の開催を検討しています。



五月に行われた町内の祭



盆踊りも参加者が大勢増えた

